

ISO/TC46/SC4/WG11 RFID 出席報告

宮澤 彰

日時：2016-05-10 09:10

場所：ウェリントン , Archives New Zealand, Hukatai

出席者：PrebenAagaard Nielsen (主査デンマーク), 宮澤 (日本), Sarah-Jane Saravani (ニュージーランド), SC4 事務局 (2名フィンランド) オブサーバ：カナダ, 米国。

議事：

1. 出席者紹介に続き, 主査から欠席連絡 7 名 : Paul Chartier (英国), Brian Green (英国), Christian Kern(ドイツ), Sergey Andreyuk(ロシア), Viktor Beloozerov(ロシア), Colin Parker (スイス), Leif Andresen (デンマーク)。

2. 議事次第の承認

N294 Draft Agenda WG11 meeting May 10 th , 2016

特になく承認。

3. 主査からの状況説明

前回 (2014 年 5 月ワシントン DC) 以降の WG 文書は, 昨年と今年出した SC4 総会へのレポート。

今回会議の Agenda 案, およびマイナーリビジョンに関する次の 2 点。

N295 WG11 Minor Revision Required for ISO 28560-2 2014

N296 WG11 Comment for Minor Revision of ISO 28560-2 2014

また, 2014 年の会議の結果に基づき, 28560 の 4 パートは次のように出版された。

- 2014-11-26: ISO/TS 28560-4:2014 Information and documentation -- RFID in libraries -- Part 4: Encoding of data elements based on rules from ISO/IEC 15962 in an RFID tag with partitioned memory

- 2014-08-18: ISO 28560-1:2014 Information and documentation -- RFID in libraries -- Part 1: Data elements and general guidelines for implementation

- 2014-08-18: ISO 28560-2:2014 Information and documentation -- RFID in libraries -- Part 2: Encoding of RFID data elements based on rules from ISO/IEC 15962

- 2014-08-14: ISO 28560-3:2014 Information and documentation -- RFID in libraries -- Part 3: Fixed length encoding

4. ISO 28560-2 のマイナーリビジョン提案

主査より説明：以下の 2 文書に Project editor の Paul Chartier (本日欠席) が示した提案

と説明がある。

N295 Minor Revision Required for ISO 28560-2:2014

N296 Comment for Minor Revision of ISO 28560-2:2014

技術的部分の値のエラーを修正したいという提案である。このエラーはこれまでのところ重大な問題にはなっていない。

宮澤から、今のところ実装がないので問題になっていないが、訂正することと、開発者サイドに対しなるべく早く正しい値を報知することが重要と指摘。なるべく早い訂正が必要であるが、手続的にマイナーリビジョンとできるかどうかは疑問があることも指摘。

主査から、本日欠席の各委員は皆マイナーリビジョンを支持する旨の連絡があったことを紹介。

本 WG としては、N295 に提案された訂正をなるべく早く実現することと、その手続きについては SC4 事務局に委ねることを合意した。

さらに、主査からメンバーの Sergey Andreyuk (ロシア) から、28560-2 の中で Table C.3 が参照されているがこのテーブルが抜けていることの指摘があったことを紹介。この点も今回訂正されるべきことを合意した。

5. その他

主査から、3 年前に病気で本 WG から引退した Alan Hopkinson (英国) が本年 4 月に亡くなったことの報告があり、その功績が述べられた。

6. 決議の推奨

6.1 Project Editor Paul Chartier に対し、Table C.3 の問題を含め、具体的文案を作成するよう求める。

6.2 SC4 事務局に対し、ISO 28560-2:2014 の最適な訂正方法を探るよう提案。

6.3 SC4 事務局に対し、この提案による DIS 投票を 2016 年 9 月 1 日までに始めるよう要求。

7. 閉会

11:10 終了